

峰入り古道⑥-2 鬼杉⇒南岳⇒英彦山中岳

宝満山より英彦山へ悠久の峰入り古道を歩く

日時 2023年6月9日(金)

参加費 8,500円

体力度 3 標高差 750m

歩行距離 5km (岩場あり)

行動時間 5時間 ガイド: 岩田

集合場所

佐賀市役所西向い 6:30

金立SA下駐車場 6:45

東脊振支所 7:00

当日連絡先 090-7389-6830

ガイドクラブ 0952-37-0577



✿✿ + ✿✿ + ✿✿ + ✿✿

佐賀市役所西向い 6:30 == 金立SA下P 6:45 == 東脊振支所 7:00 == 杷木IC 7:30 == しゃくなげ荘跡 (450m) 8:30 ⇒ 出発 9:00... (林道) ... 鬼杉入り口 9:45... 鬼杉 10:30... 岩場... 南岳 (1199m) 12:00... 中岳 12:30 昼食 13:30... 奉幣殿 15:30... 花駅 16:00 ⇒ 移動開始 16:30 == 筑後川温泉 17:30 入浴 18:30 == 杷木IC == 東脊振支所 19:30 == 金立SA下P 19:45 == 佐賀市役所西向い 20:00

※天候及び登山道の状況によっては体力度が上がる時があります。またコースタイムはあくまで目安です。写真は北岳から見た英彦山南岳(左)と中岳

✿✿ + ✿✿ + ✿✿ + ✿✿ + ✿✿ + ✿✿ + ✿✿ + ✿✿ + ✿✿ + ✿✿

【宝満山より英彦山へ・峰入り古道とは】

七世紀、大宰府政庁が現在の都府楼跡にできた時、その鬼門に竈門神を祀り竈門山と号するようになりました。自然崇拜の山は守護神となり、やがて修験の霊場となって宝満山と称されるようになりました。一方、佐賀鍋島藩と縁が深い英彦山は日本三大修験場として栄え、その勢力圏は九州全域に及びました。山伏は山で厳しい修行をすることによって仏の子として生まれ変わり、人々を救う存在になることを目指しました。英彦山を胎蔵界、宝満山を金剛界とし、峰入りが行われ、自己の解脱と人々の幸せを禱るようになりました。

【鬼杉から英彦山へ】

前回雨の中、岳滅鬼峠から鬼杉まで踏破したので今回はその鬼杉から英彦山を目指す。林道に一般車が入れないため歩いて鬼杉登山口へ。そこから南岳へは途中材木岩や南岳の岩場があり、それなりに体力を消耗する。しかしイザナギを祀ってる南岳まで登れば、今工事中の拝殿のある中岳はすぐだ。この拝殿は鍋島藩が建てたもので佐賀とのゆかりを強く感じる。現在痛みが激しく現在再建の途中で入れない。中岳でご神体の北岳に向かって参拝し、ついに仏の子として生まれ変わります。下山は正面登山道を下るが、階段が多く疲れた腰膝への負担が大きい。ストックをうまく使って荷重を分散させよう。最後に奉幣殿で参拝し生まれ変わりの報告をして終わりとなる。皆様が平和で幸せに過ごせるようまた地球環境が維持されるようにお祈りしましょう。

※装備表

装備品名	◎=絶対に必要	○=持っていれば持参	△=あれば便利		
雨具	◎	飲み水 1.5L 以上	◎	水に溶けるティッシュ	○
防寒具	◎	緊急用品・医療品	◎	ビニール袋	◎
薄手ジャンパー	△	ヘッドランプ	◎	健康保険証 (コピー)	◎
帽子	○	地図・コンパス	△	非常食・行動食	◎
スパッツ	○	タオル・バンダナ	△	お弁当	◎
ザックカバー	○	手袋	◎	携帯電話・スマートフォン	◎
ストック	○				

<参加の注意点>

★料金に含まれるもの=保険料・交通費・ガイド料・温泉入浴代

★含まれないもの=昼食・行動食・個人の装備など。

★参加料は1週間前までをお願いします。

★キャンセルにつきましては、3日前から参加費の50%がかかります。当日キャンセルは返却いたしませんのでご了承ください。

★今まで峰入りに参加されなかった方でも参加できます

★全コース参加された方は、今回も参加費が半額となります。

★山行中撮影した写真についてはガイドクラブの宣伝及びDVDの販売等で使いますが、写真に写りたくない方は事前に申し出てください。またこれらのデータは他の目的で使用しません。

